

第 2 5 回 横浜市墓地等設置紛争調停委員会 会議録	
日 時	令和8年7月30日(木) 午前10時00分から午前11時30分まで
開催場所	横浜市庁舎 18階会議室 なみき18、19
出席者	委員会【直接参加】 ・吉井啓一朗会長・関口雅志委員・中村大利委員 【オンライン参加】 ・中西正彦副会長・押田佳子委員・姜文江委員 ・田中伸治委員・矢吹真理子委員・山村健一委員 健康福祉局・浦崎企画部斎場墓地等担当部長 ・曾我環境施設課長・木村墓地等担当係長・吉村施設係長 医療局 ・私市生活衛生課長・鈴木環境指導係長・他職員2名 (事務局) ・橡木相談調整課長・古厩墓地調整担当係長・他職員1名
欠席者	・坂井文委員・白川久雄委員・橋口貞子委員
開催形態	一部非公開(傍聴者0人)
議 題	1 墓地等計画の現状について 2 墓地実態調査結果について 3 横浜市営墓地等について
決定事項	・会議録の確認方法については、各委員の確認を受けることとした。
議 事	(事務局) 定刻となりましたので、ただ今より、第 25 回横浜市墓地等設置紛争調停委員会を開会いたします。私は、当委員会の事務局を務めます健康福祉局企画部相談調整課長の橡木です。どうぞよろしくお願いいたします。 本委員会では、前年度と同様に、オンライン会議の環境を準備いたしました。慣れない部分もあり、至らぬ点多いと存じますが、ご容赦いただけますと幸いです。 それでは、開会にあたりまして、吉井会長より、ご挨拶をお願いいたします。 (吉井会長) <挨拶> (事務局) 続きまして、横浜市健康福祉局企画部斎場墓地等担当部長の浦崎からご挨拶を申し上げます。 (浦崎部長) <挨拶> (事務局) 続きまして、本日、出席いただいております委員の皆さまを紹介させていただきます。まずは、会場にいらっしゃる委員から紹介させていただきますので、お名前を呼ばれた方は、恐れ入りますが、一言、自席にてご挨拶をお願いいたします。 ・ 会長 吉井 啓一朗 (よしい けいいちろう) 様 ・ 関口 雅志 (せきぐち まさし) 様 ・ 中村 大利 (なかむら ひろとし) 様

<各委員挨拶>

続きまして、オンライン参加の委員をご紹介します。同様に、一言ご挨拶をお願いいたします。

- ・ 副会長 中西 正彦（なかにし まさひこ）様
- ・ 押田 佳子（おしだ けいこ）様
- ・ 姜 文江（きょう ふみえ）様
- ・ 田中 伸治（たなか しんじ）様
- ・ 矢吹 真理子（やぶき まりこ）様
- ・ 山村 健一（やまむら けんいち）様

<各委員挨拶>

ありがとうございました。

なお、坂井 文（さかい あや）様、白川 久雄（しらかわ ひさお）様、橋口 貞子（はしぐち さだこ）様は、ご都合により欠席されております。

（事務局）続きまして、本日、出席しております職員の紹介をいたします。

<各課課長による挨拶、職員紹介>

（事務局）議事を始めるに当たりまして、当委員会の会議の公開について、ご説明いたします。当委員会の会議は、「横浜市の保有する情報の公開に関する条例」第31条の規定に基づき、公開いたします。ただし、個人情報など不開示情報に該当する場合や、会議を公開することにより、公正かつ円滑な議事運営が著しく阻害されると認められる場合で、当委員会の決定により、会議の全部または一部を公開しないとした場合は非公開とできます。本日は前半で公開議事、後半で非公開議事を想定していますが、後ほどご審議いただきます。

なお、傍聴者の定員につきましては、会場等の都合により5名とし、先着順による申し込みといたしましたが、申し込みはございませんでした。

ここで皆さまにご報告いたします。委員会の委員数12名に対し、本日の出席委員は、9名となっております。委員の2分の1以上の出席を確認しましたので、横浜市墓地等設置紛争調停委員会 運営要綱第7条2項に基づき、これより議事に入らせていただきます。なお、会議録については、運営要綱に基づき、事務局で会議録を作成後、本日ご出席の委員の皆様へ会議録をお送りしますので、それぞれご確認いただきたいと思います。それでは以降の進行につきましては、運営要綱の規定により、会長が議長を務めることとなっていますので、吉井会長、よろしくお願いいたします。

（吉井会長）はい。それでは次第をご確認ください。本日の議事の3(1)から(3)については、事務局及び所管課から報告をしていただきます。質問に関してはすべての議事が終わってから、まとめて時間をとりますので、その際をお願いします。それでは、議事の3(1)墓地等計画の現状について説明をお願いします。

【議事(1) 墓地等計画の現状について】

（事務局）資料1に基づき、墓地等計画の現状について説明

（吉井会長）それでは、議事の3(2)墓地実態調査結果について説明をお願いします。

【議事(2) 墓地実態調査結果について】

（鈴木環境指導係長）資料2に基づき説明

(吉井会長) それでは、議事の3(3) 横浜市営墓地等について説明をお願いします。

【議事(3) 横浜市営墓地等について】

(木村墓地等担当係長) 資料3に基づき説明

(吉井会長) それでは、ここまでの説明に関して、何か、ご質問、ご意見がございますでしょうか。ウェブ参加の先生方、ご遠慮なくご質問ください。

「議事3(1) 墓地等計画の現状について」の質問

(中西副会長) 用途地域の欄ですが、「市街化区域」「調整区域」ではなく、実際の用途地域を記載していただいた方が、その土地柄を判断しやすいと思います。

墓地がどのような地域に立地しているかを検討するうえで重要な情報です。

③の事案は紛争となる懸念が少しあるようですが、どのような用途地域かを正しく入れていただければと思います。

(事務局) ご指摘ありがとうございます。次年度以降は、用途地域をできるだけ詳細に記載するよう改善したいと思います。

(生活衛生課職員) ③の案件につきましては、第二種中高層住居専用地域になります。

(中西副会長) ありがとうございます。紛争が起きそうだなという感じは受けました。そういう意味では、どういう場所で案件が動きそうかということを知りたいという意味では、周辺の用途地域についても参考情報として併記していただけるとありがたいと思います。

(吉井会長) 私からも質問があるのですが、資料1の①から④の案件があることをどのように把握したのでしょうか。何か申請とかがあるのでしょうか。

(事務局) 条例に基づき、事業者が標識を設置する義務があり、設置時に市へ届出があります。それにより計画を把握しています。

(吉井会長) 標識を設置しなければ手続きが進められないという理解でよろしいですか。

(事務局) そのとおりです。条例上の手続きとなります。

「議事3(2) 墓地実態調査結果について」の質問

(中西副会長) 墓じまいが社会的に話題になっている割には数字が意外に少なく感じます。まだ潜在的需要の段階で、実際の行動に移っていない方が多いのでしょうか。

(私市生活衛生課長) 私どもに寄せられる相談件数からするともう少し多い印象を持っています。ただし、実態調査ではこうした結果となっておりますので、今後も継続的に動向を確認していきたいと考えています。

(吉井会長) 横浜市内だけを見ると少なく見えますが、実際は地方から横浜へ改葬されるケースも多いと思います。全国的な傾向を見る必要もあるのではないのでしょうか。

(私市生活衛生課長) その点は、十分認識しています。一方で墓地経営の安定性という観点から、市内の状況把握も引き続き行っていきます。

	「議事3(3) 横浜市営墓地等について」の質問 (山村委員)市営墓地の使用者募集についてですが、一般墳墓地の倍率について、市としては想定どおりだったのでしょうか。 (木村墓地等担当係長)概ね想定の範囲内です。従来型の一般墳墓地に対する需要は依然として高いと考えており、募集数を上回る応募があると見込んでいました。 (山村委員)落選された方がどうされたのかについては把握されていますか。 (木村墓地等担当係長)その後どの墓地を利用されたか等の追跡調査は行っていません。 (吉井会長)日野こもれび納骨堂について伺います。駅からはどれくらいの距離なのでしょうか。 (曾我環境施設課長)日野公園墓地に隣接しておりまして、バスを利用して来られる方が多いと思われます。 (吉井会長)個人的な感想ですが、納骨堂は駅近立地の需要が高いと感じます。今後、市民サービスとして交通利便性も重要な要素になるのではないのでしょうか。少し極端な話しになりますが、この市役所や新築の区役所、あるいは公会堂の地下に納骨堂を作るというのはどうでしょうか。せっかく税金を使って整備するのであれば抽選になるような場所を選んでいただきたいと思います。 (関口委員)一方で利用者ニーズは様々です。利便性を重視する方もいますし、自然に囲まれた環境を重視する方もいます。多様な選択肢を用意することが大切だと思います。 (吉井会長)それではご質問、ご意見がないようですので、議事3の(3)までの審議はここまでといたします。これ以降の議事は、個別具体的な案件に関するものであり、不開示情報に該当する事項等を審議するため、横浜市の保有する情報の公開に関する条例第 31 条のただし書きの規定により非公開とすべきと考えますが、ご異議ございますでしょうか。異議がないようですので、それでは以降の議事につきましては、非公開と決定いたします。 ＜以降、非公開議事＞
資 料 ・ 特記事項	1 資料 (1) 墓地等計画の現状について(資料1) (2) 墓地実態調査結果について(資料2) (3) 横浜市営墓地等について(資料3)

第25回 横浜市墓地等設置紛争調停委員会

次 第

〔 日時：令和8年7月30日(木) 午前10時から
場所：市庁舎18階 なみき18、19 〕

1 開 会

2 横浜市健康福祉局企画部斎場墓地等担当部長あいさつ

3 議 事

(1) 墓地等計画の現状について

【資料1】

(2) 墓地実態調査結果について

【資料2】

(3) 横浜市営墓地等について

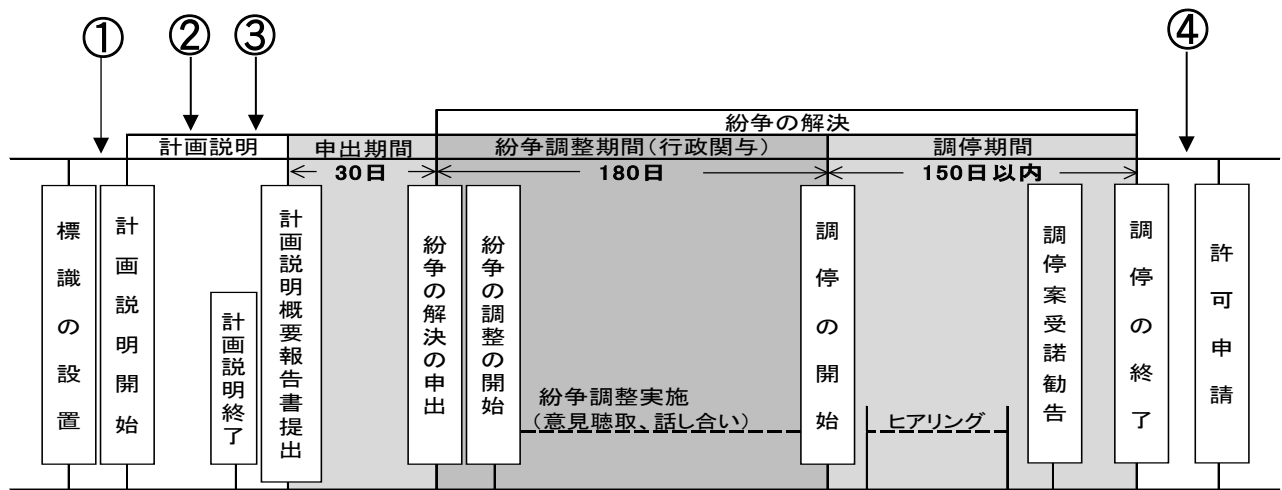
【資料3】

資料 1

令和 8 年 7 月 30 日(木)
墓地等設置紛争調停委員会資料
健康福祉局 相談調整課

墓地等計画の現状

紛争調整の流れ



令和 8 年 7 月 25 日現在の状況

<案件>

NO.	標識設置 年度	種類	計画地	用途地域	事業型 檀家型	面積(㎡)	区画数	計画 内容	進行状況
①	令和8年度	墓地	栄区	市街化区域	檀家型	278.34	10	新規	計画説明準備中
②	令和8年度	墓地	金沢区	調整区域	事業型	70,360.87 (面積変更なし)	4,229 (うち区画増229)	変更	計画説明中
③	令和8年度	墓地・ 納骨堂	南区	市街化区域	事業型	129.3 (納骨堂床面積 5.875)	18 (1区画5,000体)	新規	計画説明中
④	令和6年度	墓地	戸塚区	市街化区域	檀家型	4,211.46 (うち拡張区域 501.37)	267 (うち新設合葬墓1)	拡張	許可申請準備中

令和 7 年度 墓地実態調査結果について

1 調査内容

次の調査対象施設について、令和 6 年度末（令和 7 年 3 月 31 日）現在の状況の調査を実施しました。

2 調査対象及び回答数

平成 6 年度から令和 6 年度までに経営許可をした墓地のうち、令和 6 年度末までに、使用権設定を開始している墓地 103 施設に調査票を送付し、76 施設から回答がありました。

内 訳	調査施設数	回答返送施設数	回答率
事業型墓地	61	47	77.0%
事業型以外の墓地	42	29	69.0%
合 計	103	76	73.8%

※事業型墓地…宗教法人法第 6 条第 1 項に規定する公益事業としての経営に係る墓地及び公益法人が経営する墓地で、宗旨宗派を問わないもの

3 調査結果

回答があった 76 施設の令和 6 年度末(令和 7 年 3 月 31 日)現在の状況をまとめました。

(1) 総調査区画における使用権設定済区画数及び空き区画数とその割合

内 訳	総調査区画	空き区画	空き区画率
事業型墓地	73,897 区画	11,624 区画	15.7%
事業型以外の墓地	9,563 区画	2,439 区画	25.5%
合 計	83,460 区画	14,063 区画	16.8%

(2) 令和 6 年度に使用権設定した区画数と市民寄与率

内 訳	使用権設定区画	市民へ設定された区画	市民寄与率
事業型墓地	1,173 区画	900 区画	76.7%
事業型以外の墓地	22 区画	19 区画	86.4%
合 計	1,195 区画	919 区画	76.9%

(3) 令和 6 年度の墓地の無縁化及び墓じまいの状況

内 訳	無縁化した区画数	墓じまいした区画数
事業型墓地	1 区画	130 区画
事業型以外の墓地	2 区画	27 区画
合 計	3 区画	157 区画

令和 8 年 7 月 30 日
横浜市墓地等設置紛争調停委員会資料
健康福祉局環境施設課

横浜市営墓地等について

1 市営墓地等の現状

令和 8 年 7 月 現在

施設名	所在地	総面積 (㎡)	墓域 面積 (㎡)	規模	開設年
久保山墓地	西区元久保町	126,213	102,777	14,536 区画	明治7年
根岸外国人墓地	中区仲尾台	7,610	2,906	1,082 区画	明治35年
三ツ沢墓地	神奈川区 三ツ沢上町	50,302	33,639	7,489 区画	明治41年
日野公園墓地	港南区 日野中央1丁目	278,928	92,829		
墳墓地				15,034 区画	昭和 8 年
壁面式納骨施設				450 基	平成 5 年
合葬式納骨施設				6,000 体	平成 5 年
メモリアルグリーン	戸塚区俣野町	約 61,000	約 20,000		平成18年
芝生型納骨施設				7,500 区画	
合葬式樹木型 納骨施設				3,000 体	
合葬式慰霊碑型 納骨施設				12,000 体	
久保山霊堂	西区元久保町	3,324 敷地面積	3,066 延床面積		昭和32年
家族納骨壇				2,000 基	昭和57年
焼骨短期保管施設				910 体	改築
日野こもれば納骨堂	港南区 日野中央1丁目	3,745 敷地面積	1,447 延床面積		平成 30 年
自動搬送式納骨施設				6,500 基	
合葬式納骨施設				20,000 体	

2 市営墓地等の使用者募集（令和 7 年度実績）

(1) 概要

令和 7 年度は、下記のとおり市営墓地等の使用者募集を行いました。

ア 日野こもれば納骨堂

イ 久保山墓地、三ツ沢墓地、日野公園墓地（返還区画等の循環利用（再募集））

(2) 募集結果（令和 7 年度実績）

納骨施設種別	申込 区分	募集数 (当初)	応募数	倍率	抽選
日野こもれば納骨堂 (自動搬送式)		1,300 基	668 通	—	無抽選
日野こもれば納骨堂 (合葬式)	1 体	1,000 枠 (1,000 体)	526 通	—	無抽選
	2 体	1,500 枠 (3,000 体)	927 通	—	無抽選
久保山墓地 (一般墳墓地)		100 区画	125 通	1.3	—
三ツ沢墓地 (一般墳墓地)		100 区画	156 通	1.6	—
日野公園墓地 (一般墳墓地)		65 区画	216 通	3.3	—

3 市営墓地の整備

将来人口推計や市民アンケート調査により、令和 23 年までに公民合わせて約 11 万区画の墓地整備が必要であると推計しています。

市民ニーズに対応するため、横浜市では次の墓地整備を計画しています。

(1) 舞岡しぜん墓園

令和 9 年度の供用開始に向けて工事を進めています。

また、令和 8 年 6 月に使用者募集開始の記者発表を行い、9 月に受け付けます。

納骨施設種別	整備数	使用期間	使用料	管理料
芝生型納骨施設	6,000 区画	永年	980,000 円/区画	11,000/年
		30 年	490,000 円/区画	
合葬式樹木型	1,500 体	永年	220,000 円/体	66,000 円/永年
合葬式樹林型	1,500 体	永年	100,000 円/体	
合葬式慰霊碑型				
骨壺タイプ	7,000 体	30 年	140,000 円/体	66,000 円/30 年
粉骨タイプ	10,000 体		90,000 円/体	

(2) 深谷通信所跡地における公園型墓園（「深谷通信所跡地利用基本計画」より）

- ・ 芝生型納骨施設 約 15,000 区画
- ・ 合葬式納骨施設 約 30,000 体

令和9年度に舞岡しぜん墓園を新規オープンします

～令和8年度 市営墓地(舞岡しぜん墓園・日野こもれび納骨堂)の使用者募集を開始します～

高齢化の進展による墓地のニーズの高まりに対応するため、令和9年4月に舞岡しぜん墓園（戸塚区）を新規オープンします。

また、令和8年度の舞岡しぜん墓園の「芝生型納骨施設」、「合葬式樹木型納骨施設」、「合葬式樹林型納骨施設」及び「合葬式慰霊碑型納骨施設」並びに日野こもれび納骨堂（港南区）の「自動搬送式納骨施設」及び「合葬式納骨施設」の使用者募集を開始します。

● 募集施設

施設	納骨形式	施設概要	区分	募集数	使用料	管理料
舞岡しぜん墓園	芝生型 納骨施設	設置済みの石のプレート を墓標とし、表面に 名前などを刻む「銘板」 (別途購入)を設置しま す。	遺骨保持	1,400区画	980,000 円 /永年	11,000 円 /年
			生前・改葬	700区画		
			遺骨保持	600区画	490,000 円 /30 年	
			生前・改葬	300区画		
	合葬式 樹木型 納骨施設	シンボルツリー、芝生 で覆われたマウンド状 の区画に直接骨壺を埋 蔵します。 参拝は献花台前で行い ます。	1 体分	70枠	220,000 円 /永年	66,000 円 /永年
			遺骨保持			
			1 体分	30枠	440,000 円 /永年	132,000 円 /永年
			生前・改葬			
			2 体分	70枠		
			遺骨保持			
	2 体分	30枠				
	生前・改葬					
	合葬式 樹林型 納骨施設	樹林の下に設置した合 同墓（納骨スペース） に、袋に納めた遺骨を 埋蔵します。 参拝は献花台前で行い ます。	1 体分	70枠	100,000 円 /永年	66,000 円 /永年
			遺骨保持			
			1 体分	30枠	200,000 円 /永年	132,000 円 /永年
			生前・改葬			
2 体分			70枠			
遺骨保持						
2 体分	30枠					
生前・改葬						

【裏面あり】



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



施設	納骨形式	施設概要	区分	募集数	使用料	管理料
舞岡しぜん墓園	合葬式 慰霊碑型 納骨施設 骨壺 タイプ	地下納骨室に遺骨保管用の棚を設け、骨壺を収蔵します。 地上部に慰霊碑があり、参拝は献花台前で行います。	1 体分 遺骨保持	270柩	140,000 円 /30 年	66,000 円 /30 年
			1 体分 生前・改葬	130柩		
			2 体分 遺骨保持	270柩	280,000 円 /30 年	132,000 円 /30 年
			2 体分 生前・改葬	130柩		
	合葬式 慰霊碑型 納骨施設 粉骨 タイプ	地下納骨室に遺骨保管用の棚を設け遺骨を収蔵します。 地上部に慰霊碑があり、参拝は献花台前で行います。	1 体分 遺骨保持	400柩	90,000 円 /30 年	66,000 円 /30 年
			1 体分 生前・改葬	200柩		
			2 体分 遺骨保持	400柩	180,000 円 /30 年	132,000 円 /30 年
			2 体分 生前・改葬	200柩		

施設	納骨形式	施設概要	区分	募集数	使用料	管理料
日野こもれび納骨堂	自動搬送式 納骨施設	専用カードをかざして、遺骨が納められた厨子(箱)が自動で参拝ブースに運び込まれ、各ブースで参拝いただく施設です。	遺骨保持	800基	484,000 円 /30 年	9,900 円 /年 又は 297,000 円 /30 年※
			生前・改葬	500基		
	合葬式 納骨施設	シンボルツリーの地下にある納骨施設に遺骨を収蔵します。 参拝は献花台前で行います。	1 体分 遺骨保持	401柩	74,800 円 /60 年	46,200 円 /60 年
			1 体分 生前・改葬	200柩		
			2 体分 遺骨保持	452柩	149,600 円 /60 年	92,400 円 /60 年
			2 体分 生前・改葬	226柩		

※申込時に使用期間の管理料を全額納めることができます。

【次頁あり】



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



● スケジュール

令和8年9月1日(火)以降 申込みのしおり配布(各区役所、行政サービスコーナー等)

9月1日(火)～9月30日(水) 申込み受付(郵送 又は インターネットによる申込み)

11 月以降 使用予定者の決定

※応募者多数の場合は 11 月 5 日 (木) に抽選会を実施

令和 9 年 1 月以降 使用申請書の提出、使用料の納付 等

4 月以降 使用許可、納骨 等

● 申込資格等

- 1 横浜市在住 3 か月以上の方 (令和 8 年 6 月 1 日以前に横浜市に住民登録手続きをした方で、資格審査時点で引き続き横浜市に住民登録のある方)
※確認のため、資格審査時に住民票をご提出いただきます。
- 2 「舞岡しぜん墓園 芝生型納骨施設」は、1 世帯につき 1 申込みに限ります。
- 3 「日野こもれび納骨堂 自動搬送式納骨施設」は、1 使用者につき 1 申込みに限ります。
- 4 「舞岡しぜん墓園 合葬式樹木型納骨施設」、「舞岡しぜん墓園 合葬式樹林型納骨施設」、「舞岡しぜん墓園 合葬式慰霊碑型納骨施設 (骨壺タイプ及び粉骨タイプ)」及び「日野こもれび納骨堂 合葬式納骨施設」は、収蔵予定の遺骨が複数ある場合は同一施設で複数申込みできます。
- 5 次の事項に該当する方は、受付番号を複数付与する優遇措置があります。
 - (1) 平成29年度(2017年度)以降の募集で 3 回以上落選した方で、申込時に「落選の応募結果通知書」のコピーを提出できる方
 - (2) 「舞岡しぜん墓園」にお申し込みの方で、戸塚区に住民登録がある方、又は「日野こもれび納骨堂」にお申し込みの方で、港南区または磯子区に住民登録がある方

募集の案内は、横浜市ホームページと広報よこはま 9 月号でお知らせします。

また、申込みの詳細等は 9 月 1 日 (火) から区役所、行政サービスコーナー等で配布する「横浜市営墓地・納骨堂申込みのしおり (申込書添付)」でご案内します。

横浜市ホームページ「市営墓地・納骨堂の使用者募集」

【 <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/saijo/shiyoushaboshu.html> 】



お問合せ先

■横浜市営墓地・納骨堂使用者募集室 (使用者募集に関するお問い合わせ)

時間：平日 9 時 0 0 分から 1 7 時 0 0 分まで

電話：0 4 5 - 2 2 8 - 9 8 4 1

■健康福祉局環境施設課 (その他お問い合わせ)

時間：平日 9 時 0 0 分から 1 7 時 0 0 分まで

電話：0 4 5 - 6 7 1 - 2 4 5 0



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



舞岡しぜん墓園(戸塚区舞岡町 370 番地ほか)の施設概要

開園：令和9年4月開園予定
 所在地：戸塚区舞岡町及び吉田町（市営地下鉄舞岡駅より徒歩10分）
 施設面積：約4.7ヘクタール
 駐車場：301台

1 施設整備計画



2 納骨施設の形式(納骨施設イメージ図)

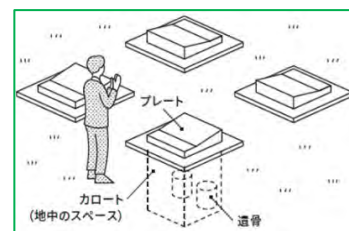
(1) 芝生型納骨施設

芝を敷き詰めた広々としたスペースに設置済みの四角い石のプレートが墓標とし、表面にお名前等を入れられる銘板を設置していただいで使用します。

1区画に4体程度の納骨が可能です。



■ 芝生型納骨施設



GREEN×EXPO 2027
 YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

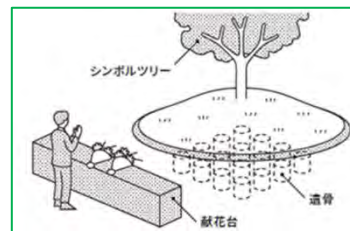


(2) 合葬式樹木型納骨施設

シンボルツリーを取り囲むマウンド状の芝生の下に骨壺を直接埋蔵します。



■合葬式樹木型納骨施設

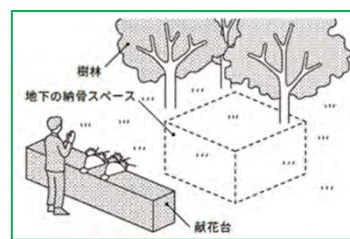


(3) 合葬式樹林型納骨施設

樹林の下に設置した合同墓（納骨スペース）に、袋に納めた遺骨を埋蔵します。



■合葬式樹林型納骨施設

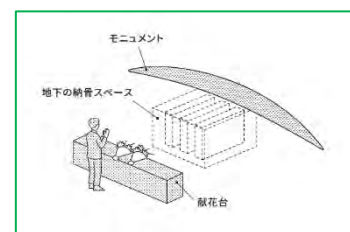


(4) 合葬式慰霊碑型納骨施設

地上部にモニュメントを設置し、地下納骨室の遺骨保管用の棚に遺骨を収蔵します。



■合葬式慰霊碑型納骨施設



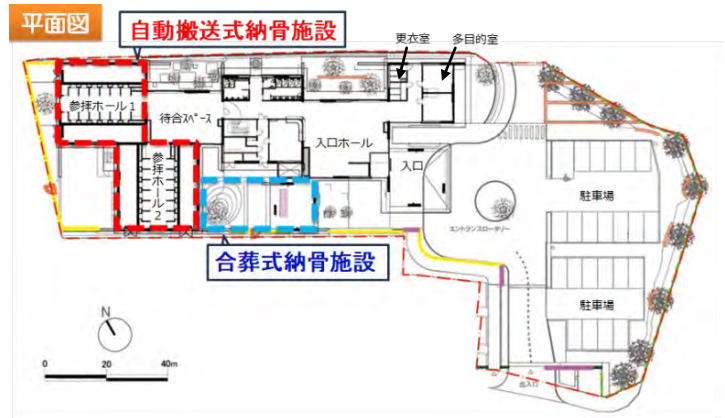
GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

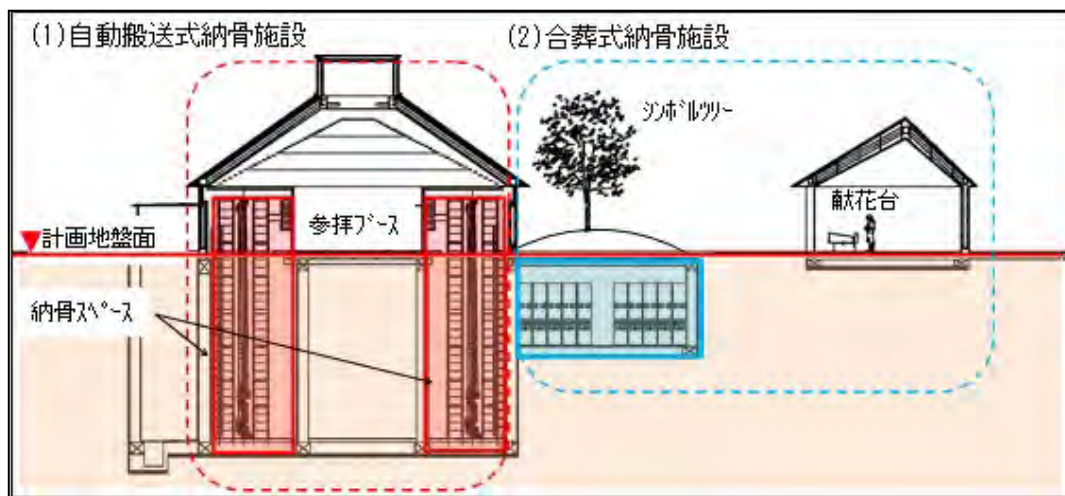


日野こもれび納骨堂(港南区日野中央1-13-2)の施設概要

1. 外観等

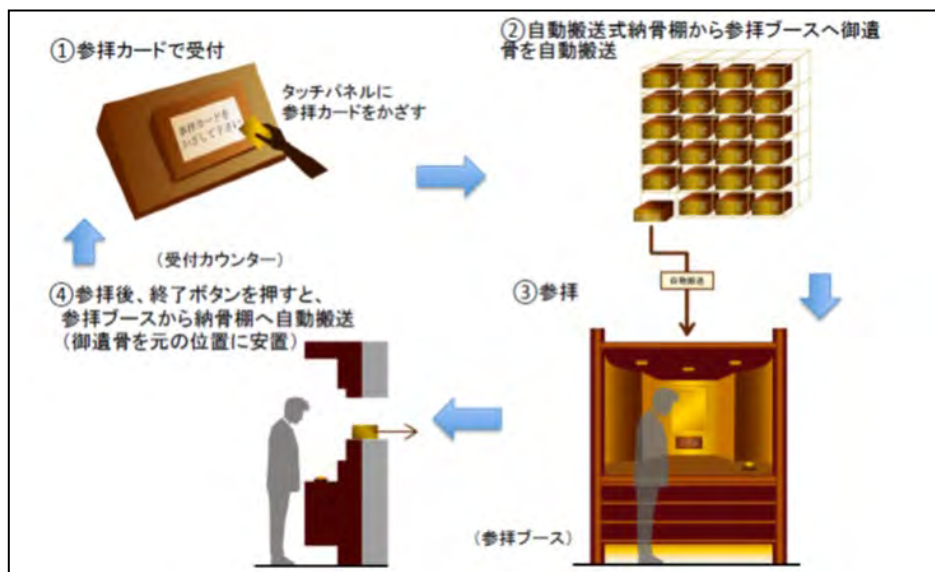


2. 納骨施設イメージ図



【自動搬送式納骨施設】(イメージ図の赤破線内)

受付で専用のカードをかざすと、遺骨が納められた厨子(箱)が自動で参拝ブースに運び込まれ、各参拝ブースにて参拝いただく施設です。



【合葬式納骨施設】(イメージ図の青破線内)

シンボルツリーの地下に納骨施設を設け、遺骨を個人単位で収蔵し、地上の献花台の前にて参拝いただく施設です。



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

